

証券コード：6748

SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2021年12月期 第3四半期

2021年11月9日

決算補足資料

星和電機株式会社

決算期変更について

SEIWA

2020年12月期（前期）より決算期（事業年度の末日）を3月31日→**12月31日**に変更
※決算期が12月31日以外の連結子会社も変更

前年同一期間について

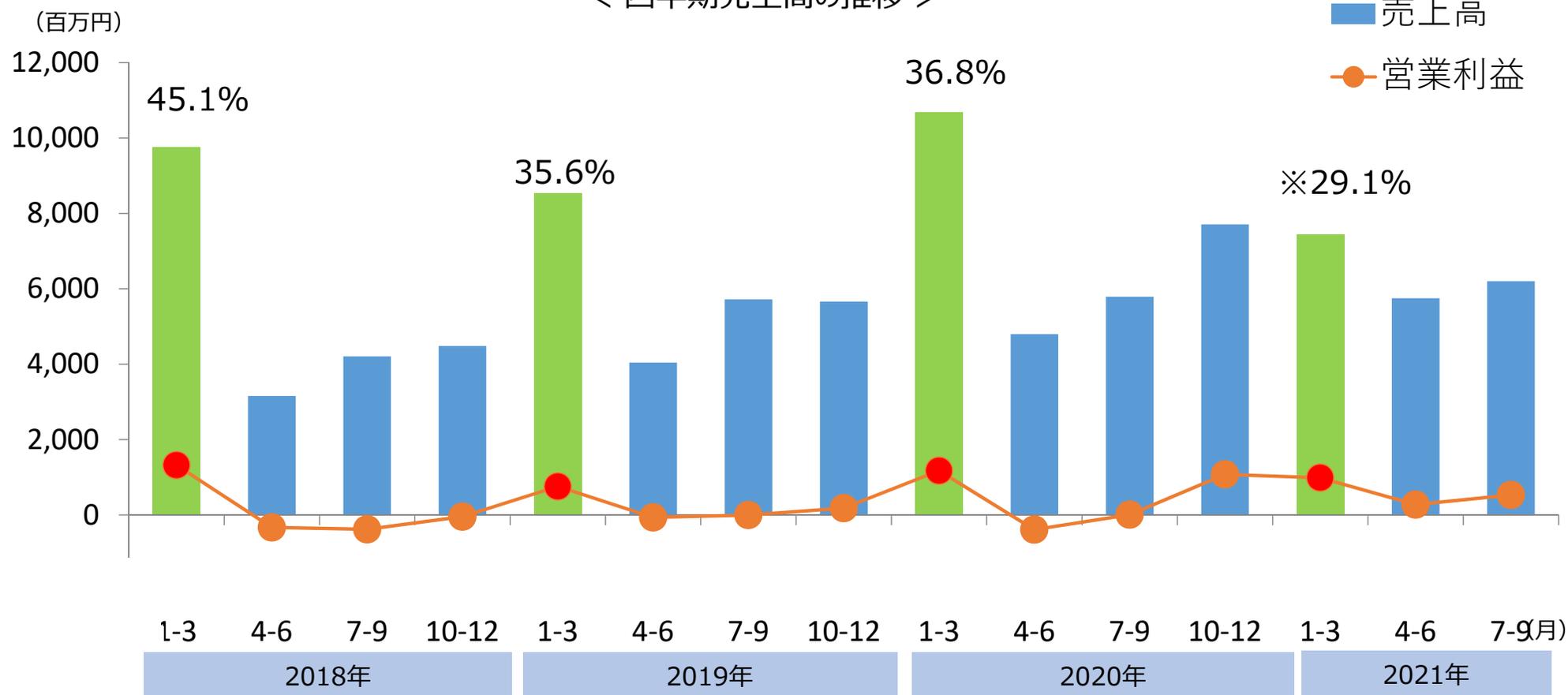
本資料上で同一期間と比較するために、前年の実績を12か月に組み替えております。
実績を加減算したもので、決算特有の処理については考慮しておりません。

	前年同一期間	当期
第1四半期	2020年1月1日～2020年3月31日	2021年1月1日～2021年3月31日
第2四半期	2020年1月1日～2020年6月30日	2021年1月1日～2021年6月30日
第3四半期	2020年1月1日～2020年9月30日	2021年1月1日～2021年9月30日
通期	2020年1月1日～2020年12月31日	2021年1月1日～2021年12月31日

売上高及び利益の季節変動

- 官公庁関連組織向けの納入時期が1月から3月までに集中するため、1月から3月までの売上高及び利益が高くなる傾向がある

＜ 四半期売上高の推移 ＞



1月～3月の年間売上高に占める比率

2018年～2020年 1月1日～12月31日の連結売上高に対する比率
 ※2021年 連結売上高予想値(24,200百万円)に対する比率

■ 売上高 前年同一期間より8.7%減少

減少：公共設備関連の道路情報表示システムおよびトンネル照明器具、民間設備関連の産業用照明器具

■ 利益 前年同一期間より改善

照明機器事業は減益だが、情報機器事業及びコンポーネント事業は増益

(単位：百万円)

	前年同一期間 2020年1月-9月	2021年12月期 第3四半期	増減	増減率(%)
売上高	21,257	19,401	△1,856	△8.7
売上総利益	3,757	4,575	817	21.8
販管費	2,963	2,782	△181	△6.1
営業利益	794	1,793	998	125.8
経常利益	755	1,768	1,013	134.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	616	1,198	581	94.4
自己資本当期純利益率(%)	5.8	9.5	3.7PT	—
総資産経常利益率(%)	3.0	6.4	3.4PT	—
売上高営業利益率(%)	3.7	9.2	5.5PT	—

(官需比率)

59%

54%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



	前年同一期間 2020年1月-9月	2021年12月期 第3四半期	増減	増減率(%)
売上高	10,144	9,269	△874	△8.6
セグメント利益	833	1,697	863	103.5
受注高	12,781	5,628	△7,153	△56.0
受注残高	13,697	8,326	△5,370	△39.2

- (売上高) 一般道路向けの売上高減少により減収
- (利益) 計画的な生産による原価低減や経費節減により増益
- (受注) 期中の受注高及び受注残高は大幅に減少
- 新型コロナウイルス感染症拡大による影響はほぼ無し

セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



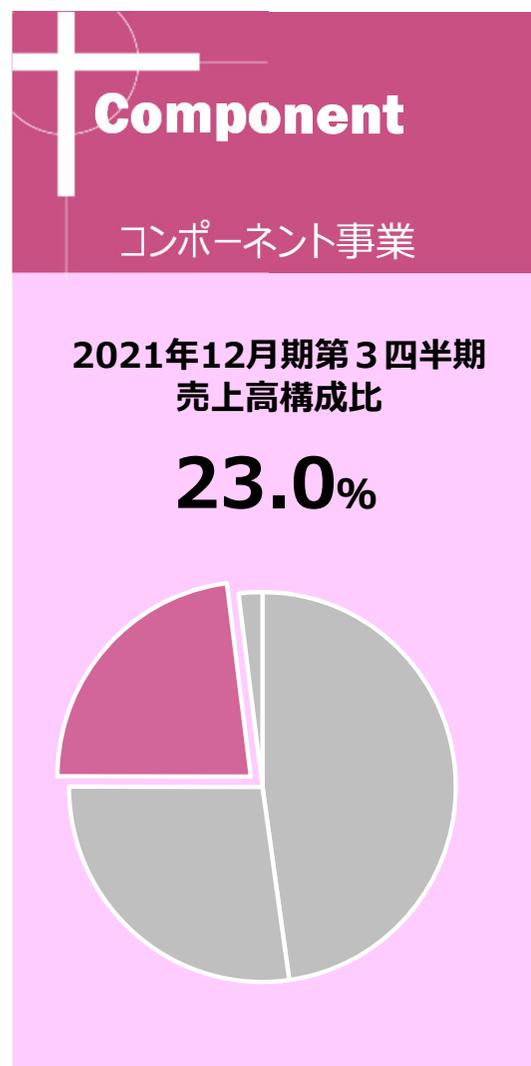
	前年同一期間 2020年1月-9月	2021年12月期 第3四半期	増減	増減率(%)
売上高	6,663	5,287	△1,375	△20.6
セグメント利益	587	516	△70	△12.0
受注高	5,656	5,982	326	5.8
受注残高	1,558	2,500	942	60.5

- (売上高) 産業用照明器具は定期修理工事の小規模化や延期などにより減少
公共設備関連はトンネル照明器具が大幅に減少
- (利益) 減収による減益
- (受注) 受注高は前年同一期間と同水準
- 新型コロナウイルス感染症の影響あり
定期修理工事の小規模化や延期などにより産業用照明器具に影響あり

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

(単位：百万円)



	前年同一期間 2020年1月-9月	2021年12月期 第3四半期	増減	増減率(%)
売上高	3,962	4,460	498	12.6
セグメント利益	432	551	118	27.3
受注高	3,993	5,271	1,278	32.0
受注残高	232	1,059	826	355.4

- (売上高) 産業用の配線保護機材および配管保護機材と電磁波環境対策部品は増加
- (利益) 増収により増益
- (受注) 期中の受注高の増加により、受注残高が増加
- 調達面において新型コロナウイルス感染症拡大による影響が一部あり

(単位：百万円)

	2020年12月期 期末	2021年12月期 第3四半期末	増減
資産	27,391	27,835	444
流動資産	19,676	19,658	△17
固定資産	7,714	8,177	462
負債	15,340	14,548	△791
流動負債	13,970	13,303	△667
短期借入金	6,300	5,800	△500
固定負債	1,369	1,245	△124
長期借入金	977	720	△257
純資産	12,050	13,287	1,236
利益剰余金	3,431	4,498	1,066
非支配株主持分	23	26	2
総資産	27,391	27,835	444
<自己資本比率>	43.9%	47.6%	3.7PT

主な増減理由

- (資産) 大型測定施設の新設により有形固定資産および無形固定資産が増加
- (負債) 返済による短期借入金および長期借入金の減少
- (純資産) 親会社株主に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金の増加

2021年12月期業績見通し①

SEIWA

2021年2月8日に公表した業績予想からの修正：**有**
 売上高：通期の売上高は前回発表予想値を上回る見込み。

(単位：百万円)

	前回発表予想	今回修正予想	増減額	(参考) 前年同一期間 2020年1月-12月
売上高	24,200	25,500	1,300	28,966
情報機器	11,000	11,900	900	14,331
照明機器	7,250	7,500	250	8,801
コンポーネント	5,600	5,600	—	5,248
その他	350	500	150	583

	2021年12月期 通期予想	2021年12月期 第3四半期実績	差額	(参考) 2021年12月期 第3四半期 受注残
売上高	25,500	19,401	6,098	11,886
情報機器	11,900	9,269	2,630	8,326
照明機器	7,500	5,287	2,212	2,500
コンポーネント	5,600	4,460	1,139	1,059
その他	500	383	116	—

2021年12月期業績見通し②

SEIWA

2021年2月8日に公表した業績予想からの修正：**有**

利益：売上高の増加による増収に加えて、全事業において諸経費の削減に努めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想値を上回る見込み。

(単位：百万円)

	前回発表予想	今回修正予想	差額	(参考) 前年同一期間 2020年1月-12 月
営業利益	900	1,500	600	1,869
経常利益	850	1,440	590	1,827
親会社株主に帰属する 当期純利益	650	1,040	390	1,539

第4四半期会計期間(10月～12月)は半導体や樹脂材料の供給不足、原材料価格の高騰、海運輸送逼迫に伴う海上運賃高騰による諸経費の増加により、損失となる見込み

- (設備投資) 10m法電波暗室、器具備品や照明器具、樹脂成形品の金型等
- (研究開発) 「省エネルギー」と「人と環境を考えたものづくり」
キーワードは「環境配慮」

(単位：百万円)

	2020年 1月-9月	2021年12月期 第3四半期 1月-9月	増減	2020年 1月-12月	2021年12月期 通期 1月-12月 予想	増減
設備投資	333	582	248	522	700	177
減価償却費	418	460	41	574	600	25
研究開発費	328	299	△29	430	500	69

星和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2021年11月9日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による影響は不確定要素が多く、今後想定外の状況となった場合には将来の業績に影響を与える可能性があります。